問題 01

長文の 内容一致選択

The Pencil

3級 1 /50

名前 _____ 日付 ____ / ____ 目安 6分 かかった 時間 ____ 分

The Pencil

① The pencil is one of the most popular tools for writing and drawing. Long ago, before pencils, many people wrote with thin sticks that were made of metal. However, the lines from these sticks were often light and hard to see. In the 1500s, people in the north of England found a large amount of a soft black rock in the ground. This rock is called graphite.

② At first, farmers in the area used graphite to put marks on their sheep. Soon, people realized that it was good for writing because its lines were dark and easy to read. It was also easy to rub the lines out. But graphite was soft, so it broke easily and made people's hands dirty. To solve this problem, people wrapped string around the graphite.

③ Around 1560, an Italian couple had a better idea. They put a thin stick of graphite inside a piece of wood. The wood held the graphite, so it did not break, and people's hands stayed clean. Later, factories in Germany and other countries started making pencils, and pencils became cheap and popular. People all over the world still use pencils today.

メモ 段落ごとに 要点を 1行で メモしよう

問題 01

設問

The Pencil

1 **What was the problem with the metal sticks?**

答え

1. They broke into pieces very easily.
2. Their lines were not easy to see.
3. They were made from a black rock.
4. They made people's hands very dirty.

2 **People liked graphite for writing because**

答え

1. its marks were dark and clear.
2. it was harder than metal sticks.
3. it came from a farm in Italy.
4. it never broke in people's hands.

3 **What did the wood around the graphite do?**

答え

1. It made the lines darker.
2. It made pencils more expensive.
3. It kept people's hands clean.
4. It helped farmers mark their sheep.

正解数 ☐ / 3　根拠の段落に線を引けた ☐　知らない語に印をつけた ☐

メモ　間違えた問題は、根拠の英文を書き写そう

01 The Pencil

問題 14

正解 1 2 2 1 3 3

1 正解 2 問題点・課題 金属の棒の問題点は何だったか。

根拠 第1段落 However, the lines from these sticks were often light and hard to see.

解き方 設問の problem と metal sticks がキーワードです。第1段落で metal（金属）の棒が出てきたすぐあとに However（しかし）で始まる文があり、ここに問題点が書かれています。hard to see（見にくい）が not easy to see（見やすくない）と言い換えられています。However のあとには問題点や意外なことが来ることが多いので注意して読みましょう。

選択肢

① ✕ 訳 とても簡単にばらばらに折れた。
すぐに折れるのは第2段落の黒鉛の問題で、金属の棒の問題ではないので、別の段落の話を使ったひっかけです。

② ○ 訳 その線は見やすくなかった。
hard to see を not easy to see と言い換えているので正解です。

③ ✕ 訳 黒い岩でできていた。
金属の棒は metal でできていたと書かれているので、本文と逆です。

④ ✕ 訳 人々の手をとてもよごした。
手がよごれるのは第2段落の黒鉛の問題で、金属の棒の問題ではないので、別の段落の話を使ったひっかけです。

---

2 正解 1 理由・原因 人々が書くために黒鉛を好んだのは、（　　）からである。

根拠 第2段落 Soon, people realized that it was good for writing because its lines were dark and easy to read.

解き方 設問の good for writing に近い言葉を第2段落で探すと、people realized that it was good for writing because … という文が見つかります。because のあとの its lines were dark and easy to read が理由で、選択肢では lines が marks に、easy to read が clear に言い換えられています。because のあとに理由が書かれていることを確かめましょう。

選択肢

① ○ 訳 その跡が濃くてはっきりしていた
its lines were dark and easy to read を its marks were dark and clear と言い換えているので正解です。

② ✕ 訳 金属の棒よりかたかった
黒鉛は soft（やわらかい）と書かれているので、本文と逆です。

③ ✕ 訳 イタリアの農場から来た
farm や Italian に似た語は本文に出てきますが、黒鉛はイングランドで見つかったと書かれているので、本文と同じ語を使ったひっかけです。

④ ✕ 訳 人々の手の中で決して折れなかった
黒鉛は broke easily（すぐに折れた）と書かれているので、本文と逆で、言い過ぎでもあります。

解答・解説

3 正解 3　効果・利点　黒鉛のまわりの木は何をしたか。

根拠　第3段落 The wood held the graphite, so it did not break, and people's hands stayed clean.

解き方　設問の the wood（木）がキーワードです。第3段落で The wood で始まる文を読むと、木が黒鉛を支えたので折れず、人々の手もきれいなままだったと書かれています。people's hands stayed clean（手はきれいなままだった）が、It kept people's hands clean（手をきれいに保った）と言い換えられていることに気づきましょう。

選択肢

① ✕ 訳 線をより濃くした。
線が濃いのは第2段落の黒鉛の特徴で、木がしたことではないので、別の段落の話を使ったひっかけです。

② ✕ 訳 鉛筆をより高価にした。
鉛筆はのちに cheap（安い）になったと書かれているので、本文と逆です。

③ ○ 訳 **人々の手をきれいに保った。**
people's hands stayed clean を It kept people's hands clean と言い換えているので正解です。

④ ✕ 訳 農家が羊に印をつけるのを助けた。
羊に印をつけたのは第2段落の農家の話で、木がしたことではないので、別の段落の話を使ったひっかけです。

全訳

① 鉛筆は、書いたり絵をかいたりするための最も人気のある道具の一つである。昔、鉛筆ができる前、多くの人々は金属でできた細い棒で字を書いていた。しかし、これらの棒で書いた線はたいてい薄く、見にくかった。1500年代に、イングランドの北部の人々が、地面の中に大量のやわらかい黒い岩を見つけた。この岩は黒鉛と呼ばれる。

② 最初、その地域の農家は羊に印をつけるために黒鉛を使った。まもなく人々は、その線が濃くて読みやすいので、黒鉛が書くのに向いていることに気づいた。その線をこすって消すのも簡単だった。しかし、黒鉛はやわらかかったので、すぐに折れ、人々の手をよごした。この問題を解決するために、人々は黒鉛のまわりにひもを巻いた。

③ 1560年ごろ、あるイタリア人の夫婦がもっとよい考えを思いついた。彼らは細い黒鉛の棒を木の中に入れたのである。木が黒鉛を支えたので黒鉛は折れず、人々の手もきれいなままだった。のちに、ドイツやほかの国々の工場が鉛筆を作り始め、鉛筆は安くなり、人気が出た。今日でも世界中の人々が鉛筆を使っている。

語句

one of the most ～	熟 最も～なものの一つ	tool	名 道具
be made of ～	熟 ～でできている	metal	名 金属
light	形 （色が）薄い	mark	名 印、跡
realize	動 気づく、わかる	rub ～ out	熟 ～をこすって消す
solve	動 解決する	wrap	動 巻きつける
cheap	形 安い	factory	名 工場